

Quick調査レポート「栄養ドリンクに関する医師調査」

Topics

- ✓ **栄養ドリンクの定義**（医薬品または医薬部外品であること等、エナジードリンクとは規制が異なる）について、医師の約7割が“知らなかった”と回答。一方で、これらの定義において、栄養ドリンクへのポジティブな印象につながるポイントがあるか聴取したところ、『有効成分の記載が可能』が約6割にのぼった。
- ✓ 医師自身の**飲用有無と頻度**を聴取したところ、約3割が“月に1日以上飲用”と回答した。また**製品選択時の重視項目**について聞いたところ、『価格が手ごろ』が最も高く、効果に期待する項目の回答割合は比較的低かった。

調査背景・目的

- ✓ 近年のエナジードリンク市場活況化に伴い、栄養ドリンク市場の停滞化が懸念されている。本来、この二つは似て非なる定義の製品群であるが、一般生活者においてはその認知が低い状況である。
- ✓ 働き方改革が進む中でも医師の過重労働は続いており、現場医師の疲弊が懸念されている。医師にとって、疲労回復の手段として栄養ドリンクは選択肢とされているのか、また、エナジードリンクとは異なる“医薬品としての栄養ドリンク”がどの程度認知されているのか、調査した。

調査概要

調査方法：インターネット調査 *TenQuick使用
 調査地域・対象：全国・医師（プラメド医師会員）
 調査主体：株式会社インテージヘルスケア
 Quick Survey室

有効回答：220s
 〔 50歳未満：110s 〕
 〔 50歳以上：110s 〕

調査期間：2019年12月20日 ~ 12月24日

調査結果

栄養ドリンクとエナジードリンクの定義認知

下記の定義について認知を聴取したところ『知っていた』『まあ知っていた』は31%に留まった。栄養ドリンクの定義のうちポジティブな印象が提起されるポイントがあるか聴いたところ、『有効成分の記載が可能』『効能・効果の記載が可能』などが挙がり、『ポジティブな印象を提起するポイントはない』は17%に留まった。

【栄養ドリンク】

分類：医薬品または医薬部外品

有効成分の記載や、「滋養強壮」「栄養補給」といった**効能・効果の記載**が可能。また**成分の配合量**について表示の義務がある。有効成分として**タウリン**の配合が可能。ほとんどの製品が**褐色小瓶入り**で販売されている。

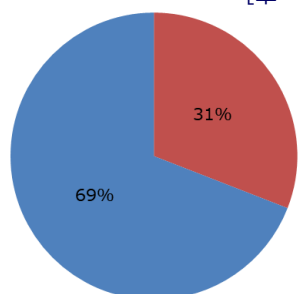
【エナジードリンク】

分類：清涼飲料水（食品衛生法で規定される「食品」の一種）

有効成分や効能・効果の記載は不可。成分の配合量表示の義務なし。パッケージは様々だが、缶入りのものが多い。

それぞれの定義を知っていたか

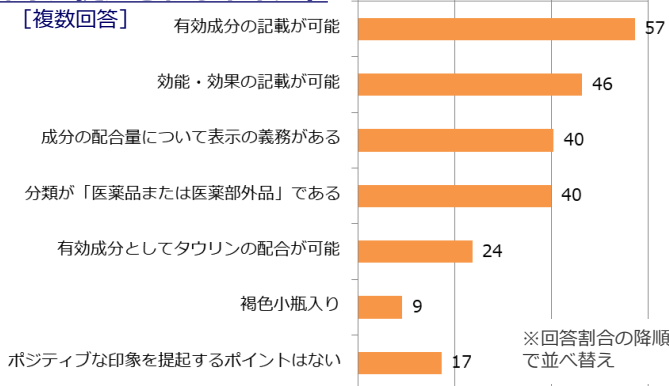
〔単一回答〕



■ 知っていた・まあ知っていた
 ■ あまり知らなかった・知らなかった

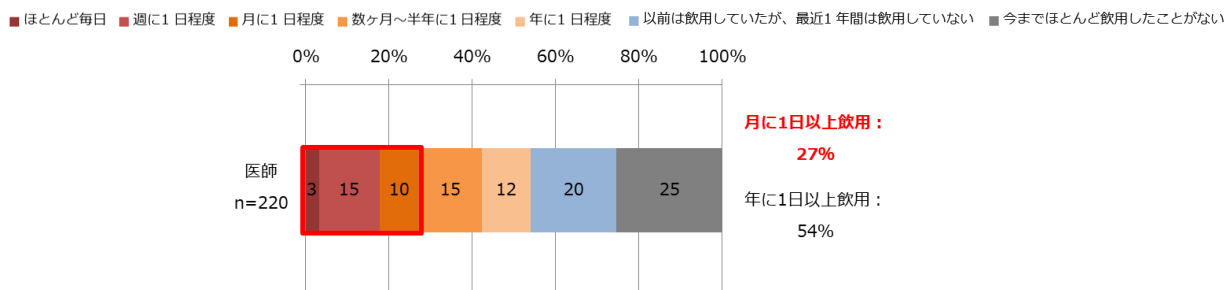
栄養ドリンクの定義のうち
ポジティブな印象が提起されるポイント

〔複数回答〕



栄養ドリンクの飲用有無と頻度 [単一回答]

医師の実際の飲用状況としては、「月に1日以上」飲用が約3割、「年に1日以上」は約5割だった。



栄養ドリンクのブランド選択重視項目 [複数回答] ベース：今までに栄養ドリンクを飲用したことがある

栄養ドリンクブランド選択の重視項目を聞いたところ、『価格が手ごろ』の回答割合が最も高かった。

過去に一般生活者を対象に実施した調査では、重視項目として回答割合が最も高かったのは『効き目が出るのが早い』だったが、医師でこの項目を選択した割合は16%に留まった。

第29回生活健康基礎調査 2019年度

調査方法：郵送調査

調査地域：京浜・京阪神

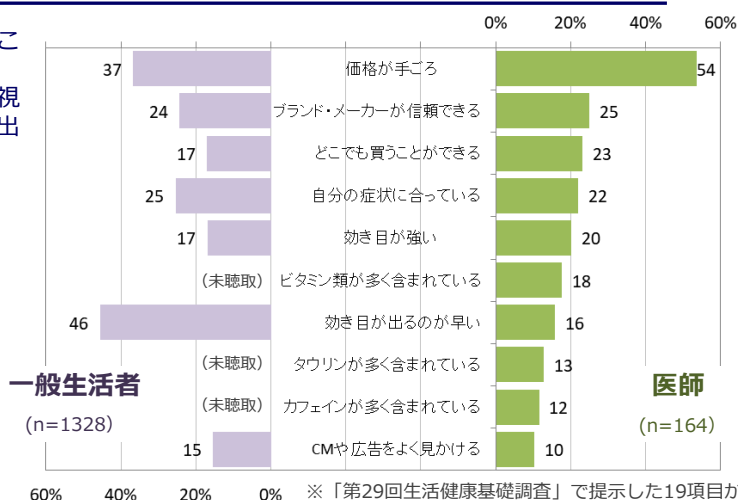
調査対象：Intageアドホックモニター

有効回答：2,641名

調査期間：2019年4月10日～4月26日

調査主体：株式会社インテージヘルスケア

※前提として、設計が大きく異なるため、純粋な比較はできないことにご注意ください



※「第29回生活健康基礎調査」で提示した19項目から一般生活者の回答割合が高かった上位7項目を抜粋し、成分に関する3項目を追加して聴取した（その他等は掲載省略）。
※上記は医師回答割合の降順で並べ替え

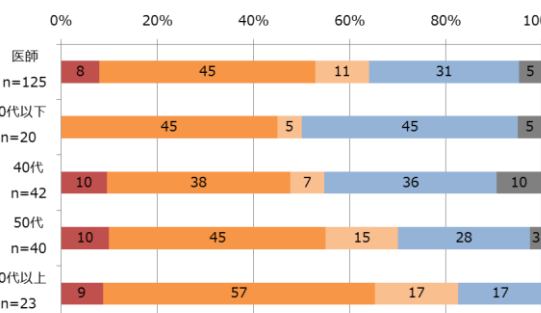
医療用医薬品メーカーとしての印象の影響

[単一回答] ベース：今までにこのブランドを飲用したことがある

栄養ドリンクを販売しているメーカー（またはそのグループ会社）が医療用医薬品を販売している場合、その印象がブランド選択に影響があるか聞いたところ、「影響した」TOP2は各社とも4割～5割で、年代が高いほど影響が強くなる傾向がみられた。

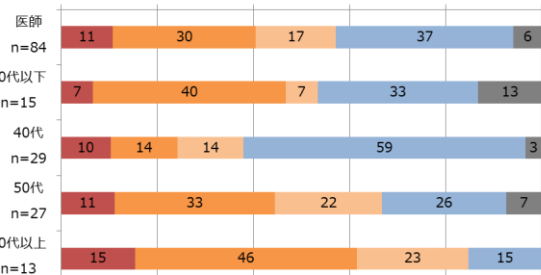
リポビタン（大正製薬）

■ とても影響した ■ まあ影響した ■ 影響した ■ 影響しなかった ■ 販売メーカーを知らなかった



アリナミン（武田薬品工業）

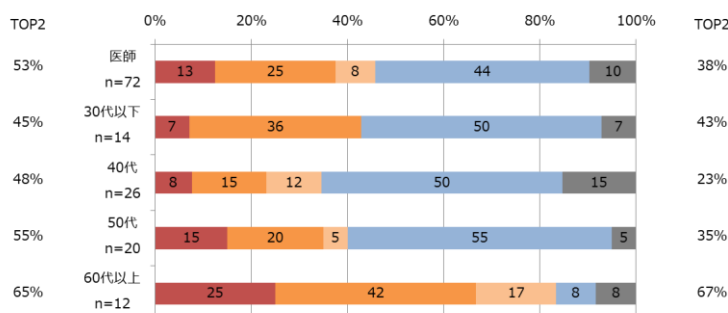
0% 20% 40% 60% 80% 100%



※アリナミン製造販売元：武田コンシューマーヘルスケア

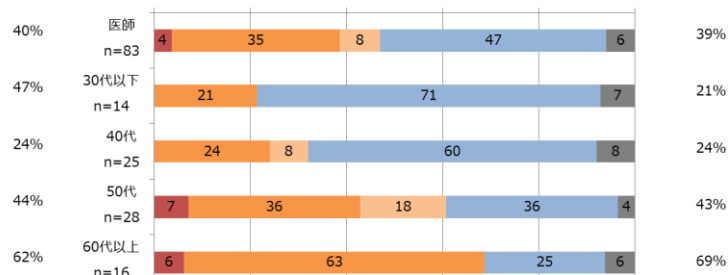
ユンケル（佐藤製薬）

■ とても影響した ■ まあ影響した ■ 影響した ■ 影響しなかった ■ 販売メーカーを知らなかった



チオビタ（大鵬薬品工業）

0% 20% 40% 60% 80% 100%



本調査結果・TenQuickに関するお問い合わせ



ant-tenquick@intage.com

今回の調査では、本レポートに掲載した項目のほか、以下の項目についても聴取しています。お気軽にお問い合わせください。

…医師が栄養ドリンクを飲む目的・シーン／飲用したことがあるブランド／Rxメーカー影響度（チョコラ・活夢・ハバリーゼ・キュービーコーワ）